

私の国際交流 — My International exchange experience —



「伝えたい」という
その気持ちを大切に

大川 絵梨さん VOL.06

「英語を話せたら世界中の人とお友達になれるよ」。近所で開かれた英会話教室の体験に初めて参加したときの先生の言葉が、当時の私にはとても印象的でした。先生が話す英語が格好よくて、すぐに英語が大好きになりました。英語を学ぶ楽しさはたくさんあります。外国の映画を見ていて聞き取れるフレーズがあるとうれしいし、外国の人に自分の英語が伝わったときの喜びは何物にも



国際交流協会職員として新任のALTを迎える大川さん

代え難いです。英語を学ぼうちに、私の知らない世界の国々の文化や習慣をもっと知りたいという気持ちも強くなっていました。

一方で「間違っていたら恥ずかしい」「伝わらなかったらどうしよう」という気持ちから、なかなか自信を持って英語を話せずにいました。以前、内子町国際交流協会に勤めていた頃はALTと話す機会がよくありました。その時も自分の英語力が不安で、うまく思いを伝えられず「本当はもっと話したいことがあるのに」と悔しい気持ちを抱えていました。そんなとき一人のALTが「間違った英語でもいい。伝えたい、話したいというその気持ちが一番大切なんだよ」と励ましてくれました。その言葉は今でも私の心のお守りです。

最近では気軽に勉強アプリで言語学習をしたり、動画サイトなどで国際交流の疑似体験をしたりできます。それでも実際の交流から得られる感動は比べ物になりません。自分の英語力はまだまだだし、外国の人と話すのはドキドキするけれど、もっと仲良くなりたい、いろいろな国のことを知りたいという思いを持ち続けています。英語が伝わる喜びや交流の楽しさをかみ締めながら、今後も私なりの国際交流を続けていきたいです。

コラム Column 国際交流のススメ③ 「食で感じる世界の文化」

国際交流協会ではALTなどが各国の伝統料理や家庭料理を紹介する料理教室を行っています。調理や食事をする中で、その国の文化を五感で感じられると人気です。先日はALTのアレックスさんとCIRのジェニファーさんが、町民の皆さんに栗寿司や芋炊きなどの郷土料理を教わりました。内子をより深く知れたと喜んでいました。「食」は私たちと世界をつないでくれますね。



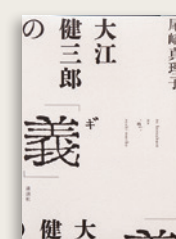
●読書感想文入賞者の発表
「第17回内子町読書感想文」に59点の応募があり、下記の皆さんが入賞しました。おめでとうございます。入賞作品を掲載した「読書感想文集」は、図書情報館で閲覧できます。
●12月企画展のご案内
《郷土が生んだ芸術家①》
▽ちよつと大きめの絵手紙展
「おはなし会」
▽土曜日・午後2時～
12月3日 ゆりかご
10日 むしこまど
17日 むしこまど
24日 (えいごの日)
どんぐり会

第17回内子町読書感想文の入賞者の皆さん(敬称略)

部門	最優秀賞	優秀賞	佳作	
小学校低学年	山田 朝陽 (石畳小2年)	兵頭 歩 (内子小2年)	櫻田 志歩 (五十崎小2年)	本山 咲希 (天神小1年)
小学校中学年	中村 心都 (内子小4年)	植田 健太 (内子小3年)	本田ひまり (立川小4年)	阿部 真也 (石畳小4年)
小学校高学年	酒井 蒼 (五十崎小5年)	大森 茜音 (天神小5年)	上西 大誠 (立川小5年)	上野 星斗 (小田小5年)
中学校	竹内 快 (内子中1年)	和田 千音 (五十崎中3年)	鈴木 ゆき (内子中2年)	吉田 郁斗 (小田中1年)
高校一般	橋本 莉菜 (内子高1年)	満井 菜悠 (内子高3年)	山本 祐飛 (内子高2年)	大西 美夕 (小田分校1年)

新着図書紹介 その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



大江健三郎の「義」
尾崎真理子／著
『懐かしい都市への手紙』に登場する「ギ一兄さん」は柳田国男？ 西洋文学の申し子・大江健三郎の作品と、日本文学との関係を読み解く



プリテンド・ファーザー
白岩玄／著
娘と2人で暮らす恭平。ある日、一人で1歳半の息子を育てる同級生・章吾と再会する。互いの利害が一致して共同生活を始めるが……



「神様」のいる家で育ちました〜宗教2世な私たち〜
菊池真理子／著
親が宗教を信仰する家の子ども「宗教2世」は、世間とは違う生活をしている？ 著者を含む7人の宗教2世の家庭を描いたノンフィクションコミック

♥児童図書



あずきがゆばあさん
パク・ユンギュ／著
ばあさんが煮るあずきがゆは、とてもおいしい。ある日、ばあさんのところへトラがあらわれて……。韓国の小学校の教科書に載っている昔話



だじゃれむかしむかし
長谷川義史／作
おばさまのみみはそばとせみ、へんなやつとぐれてるやつ……。東西の昔話の登場人物たちが物語を飛び出して、だじゃれの掛け合いで競演する



ぼくたちはまだ出逢っていない
八束澄子／著
イギリス人と日本人のハーフの陸。母の再婚相手の家に引っ越してきた美雨。自分のアイデンティティを探る2人の巡り合いを描いた青春小説